

令和7年度決算概要

主な決算の概要は以下のとおりです。

業務報告

■道路建設(仙台松島道路Ⅷ期事業)

東日本大震災後の三陸縦貫自動車道の延伸等による交通量の増加に伴い、更なる安全性、走行性及び利便性の向上を目的として、信号処理による平面Y型ICとなっている松島海岸ICの立体化及び誤進入防止のため松島大郷ICの2か所の料金所を集約する工事について、仙台松島道路Ⅷ期事業として、令和7年1月に国土交通省東北地方整備局長の許可を受け、事業に着手しました。

令和7年度は、前年度から引き続き電気設備詳細設計業務委託及び補償物件調査等業務委託を実施したほか、用地買収等に着手しました。

■道路管理

仙台松島道路をいつでも「安全・安心」、「快適」、「便利」にご利用いただくため、適切な維持管理に努めております。

(1) 維持改良業務

仙台松島道路維持改良費として、料金機械更新工事、路肩構造改修工事、ETC設備改修工事、交通量計測設備更新工事及び舗装修繕工事等を実施しました。

(2) 道路管理業務

仙台松島道路管理費として、料金収受業務委託、交通管理業務委託、ETCマイレージサービス負担金、春日パーキングエリア管理費を支出しました。

(3) その他

有料道路の建設に要した借入金の元利償還、職員の給与及び本社経費等となる一般管理費を支出しました。

■企画割引

料金サービスとして、利用促進並びに観光振興のため次の企画割引を実施しました。

種類・名称	割引概要	対象日・期間等	備考
時間帯割引	平日朝夕割引	全車種・利用日数に応じて 最大半額のマイレージ還元 平日 朝 6時～9時 夕17時～20時	ETCマイレージサービスへの登録が必要
	休日割引	普通車・軽自動車等 対象日走行 3割引 土日祝日	GW・お盆・3連休及び年末年始等適用除外
	深夜割引	全車種 対象時間走行 3割引 毎日 0時～4時	
周遊割引	東北観光フリーパス	東北6県等の事前設定 エリアを定額乗り放題 R7.4.1～R9.3.31	日数:2日間又は3日間 車種:普通車・軽自限定
	東北観光フリーパスセット割	事前設定エリア定額乗り放題商品にレンタカー又は宿泊施設をセットしたプラン R7.10.1～R9.3.31	日数:4日間のみ 車種:普通車・軽自限定
	Tohoku Expressway Pass (TEP)	訪日外国人向け東北地方 乗り放題パス H29.10.13～R9.3.31	日数:4日間～8日間 車種:普通車・軽自限定
二輪車向け	ツーリングプラン (東北・三陸コース)	宮城・岩手の事前設定 エリアを定額乗り放題 R7.4.1～R7.11.30	日数:2日間のみ 車種:自動二輪限定
	二輪車定率割引	土日祝日 自動二輪車 80km超分を37.5%割引 R7.4.5～R7.11.30	事前申込制 土日祝日限定

損益計算書

■ 仙台松島道路料金収入

仙台松島道路における令和7年度の料金収入は、収益認識に関する会計基準や高速道路会社の処理を参考に、本年度から処理を変更しました。新たな処理による料金収入は、56億9千万円となります。

■ 経常費用（償還準備金繰入額を除く）

令和7年度経常費用は前年度から0.5億円減少し、46.4億円となりました。

■ 償還準備金繰入額

令和7年度償還準備金繰入額は前年度から1.7億円減少し、13.1億円でした。

償還準備金繰入額とは、道路事業における収入から管理費と金利等を合わせた費用を差し引いた収支差で、道路資産へ投下した資金の正味回収額です。

貸借対照表

■ 償還準備金

令和7年度償還準備金と償還準備積立金の合計は、前年度から13.1億円増加し、527.7億円でした。

償還準備金は、道路資産への投下資金の正味回収額の累計額です。

また、償還準備積立金とは、建設中路線（仙台松島道路Ⅷ期事業）に係る消費税還付額です。供用開始後に償還準備金へ振り替えます。

■ 借入金の額

仙台松島道路Ⅷ期事業の建設資金として借り入れたことから、令和7年度借入金は、前年度から6.4億円増加し、6.6億円となりました。出資金を含めた残高は、104.3億円となりました。

■ 償還率

令和7年度の宮城県道路公社全体での償還率【(償還準備金＋償還準備積立金)／(道路資産＋道路建設仮勘定)】は90.9%となり、前年度と比較して2.0ポイント向上しました。

令和7事業年度

決 算 書

業 務 報 告 書
財 務 諸 表
(添 付 書 類)
決 算 報 告 書

宮 城 県 道 路 公 社

財 務 諸 表

令和7事業年度宮城県道路公社財産目録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部			
区 分	内 訳		金 額
	摘 要	金 額	
流動資産			15,305,846,184
現金			1,498,280
預金	料金収入、釣り銭準備金	1,498,280	
	普通預金 七十七銀行・仙台銀行 3支店4口座	5,403,891,449	6,081,164,461
	振替口座 ゆうちよ銀行 1支店1口座	173,012	
	定期預金 七十七銀行・仙台銀行 2支店2口座	677,100,000	
有価証券			8,292,266,703
	宮城県発行公募公債 七十七銀行・仙台銀行・大和証券 野村證券・SMBC日興証券 5支店5口座	1,900,000,000	
	利付国庫債券 大和証券 1支店1口座	2,398,526,000	
	国庫短期証券 大和証券 1支店2口座	3,993,740,703	
材料・貯蔵品			57,309,956
	液状塩化ナトリウムほか	3,197,590	
	ETC予備品	54,112,366	
未収利息			26,188,377
	定期預金・宮城県発行公募公債・ 仙台市発行公募公債・利付国庫債券	26,188,377	
未収金			833,737,599
	料金一体徴収に係る精算額(東日本高速道路(株)ほか)	813,027,951	
	春日PA施設賃料収入ほか	20,709,648	
前払費用			4,616,035
	利付国庫債券購入に係る経過利息	3,616,438	
	事務室賃貸借契約に基づく令和8年4月分借上料	999,597	
その他の流動資産			9,064,773
	団体共済掛金宮城県負担金立替分	9,064,773	
固定資産			71,314,494,751
事業資産			57,853,601,873
道路	仙台松島道路 延長 18.3km 利府町春日から東松島市川下まで	57,853,601,873	
事業資産建設仮勘定			205,553,772
道路建設仮勘定	仙台松島道路(Ⅷ期)建設事業	205,553,772	
有形固定資産			1,454,282,936
建物			1,186,036,630
	建物 管理事務所・料金所等27棟	1,175,166,735	
	取得価格	2,158,737,836	
	減価償却累計額	△ 983,571,101	

(単位:円)

資 産 の 部			
区 分	内 訳		金 額
	摘 要	金 額	
構 築 物	建物附属設備	10,869,895	1
	冷暖房設備(本社、仙台松島道路)等		
	取得価格 14,922,600 減価償却累計額 △ 4,052,705		
機 械 及 び 装 置	仙台松島道路の融雪剤タンク1基		7,476,336
	取得価格 2,966,400 減価償却累計額 △ 2,966,399		
	無線装置等1式、融雪剤積込機1基、急速充電設備2基		
車 両 及 び 運 搬 具	取得価格 26,661,805 減価償却累計額 △ 19,185,469		82,778,695
	普通自動車4台・特殊自動車13台		
	取得価格 338,492,214 減価償却累計額 △ 255,713,519		
工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	事務用機器等53件		13,945,789
	取得価格 28,513,351 減価償却累計額 △ 14,567,562		
土 地		164,045,485	2,040,624
	管理事務所・料金所・車庫・春日PA敷地面積31,965.9㎡		
無 形 固 定 資 産 電 話 加 入 権		2,040,624	-
	電話加入権28件		
ソ フ ト ウ ェ ア	道路事業者共通システム等4件		11,799,015,546
	取得価格 140,398,750 減価償却累計額 △ 140,398,750		
投 資 ・ そ の 他 の 資 産 敷 金 ・ 保 証 金	分室事務所賃貸借に伴う敷金	3,000,000	7,800,000,000
	宮城県発行公募公債 七十七銀行・仙台銀行・ 大和証券・野村証券・SMBC日興証券 5支店27口座		
	仙台市発行公募公債 七十七銀行・大和証券・ 野村証券・SMBC日興証券 4支店4口座		
投 資 有 価 証 券	利付国庫債券	1,995,828,716	186,830
	大和証券 1支店1口座		
リサイクル預託金			86,620,340,935
	車両17台分のリサイクル預託金		
合 計			

(単位:円)

負債の部			
区分	内訳		金額
	摘要	金額	
流動負債			787,267,714
未払金			642,608,102
	仙台松島道路Ⅷ期建設事業費等	227,569	
	道路管理業務費	590,284,777	
	附帯事業施設管理業務費	11,568,304	
	一般管理費	17,519,593	
	料金一体徴収に係る精算額	23,007,859	
一年以内返済			65,900,000
長期借入金	七十七銀行借入金	46,900,000	
	仙台銀行借入金	19,000,000	
預り金			4,402,681
	源泉徴収所得税、住民税、社会保険料、共済掛金	4,324,373	
	高速道路損失補償金預かり金等	78,308	
契約負債			74,356,931
	令和8年3月末におけるETCマイレージサービス 発行ポイント及び還元額に対する履行義務額	74,356,931	
固定負債			734,364,216
長期借入金			591,200,000
	七十七銀行借入金	420,200,000	
	仙台銀行借入金	171,000,000	
長期預り金			4,376,400
	春日PA出店に伴う敷金	4,376,400	
退職給付引当金			138,787,816
	職員に係る退職給付引当金	138,787,816	
特別法上の引当金等			75,333,709,005
道路事業損失 補てん引当金	有料道路相互間の危険負担の分散及び危険 負担の年度間の平準化を行い、経営の安定化 に資するための引当金	22,559,938,280	22,559,938,280
償還準備金			52,771,709,717
	道路資産への投下資金の正味回収額の累計額	52,771,709,717	
償還準備積立金			2,061,008
	建設中路線の消費税還付額	2,061,008	
合計			76,855,340,935
正味財産			9,765,000,000

令和7事業年度宮城県道路公社貸借対照表

令和8年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	15,305,846,184	流 動 負 債	787,267,714
現 金	1,498,280	未 払 金	642,608,102
預 金	6,081,164,461	一 年 以 内 返 済 長 期 借 入 金	65,900,000
有 価 証 券	8,292,266,703	市 中 銀 行 借 入 金	65,900,000
材 料 ・ 貯 蔵 品	57,309,956	預 り 金	4,402,681
未 収 利 息	26,188,377	契 約 負 債	74,356,931
未 収 金	833,737,599	固 定 負 債	734,364,216
前 払 費 用	4,616,035	長 期 借 入 金	591,200,000
そ の 他 の 流 動 資 産	9,064,773	市 中 銀 行 借 入 金	591,200,000
固 定 資 産	71,314,494,751	長 期 預 り 金	4,376,400
事 業 資 産	57,853,601,873	受 入 保 証 金	4,376,400
道 路	57,853,601,873	退 職 給 付 引 当 金	138,787,816
事 業 資 産 建 設 仮 勘 定	205,553,772	特 別 法 上 の 引 当 金 等	75,333,709,005
道 路 建 設 仮 勘 定	205,553,772	道 路 事 業 損 失 補 て ん 引 当 金	22,559,938,280
有 形 固 定 資 産	1,454,282,936	償 還 準 備 金	52,771,709,717
建 物	2,173,660,436	償 還 準 備 積 立 金	2,061,008
構 築 物	2,966,400	(負 債 合 計)	(76,855,340,935)
機 械 及 び 装 置	26,661,805	基 本 金	9,765,000,000
車 両 及 び 運 搬 具	338,492,214	宮 城 県 出 資 金	9,765,000,000
工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	28,513,351	(資 本 合 計)	(9,765,000,000)
有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 累 計 額	△ 1,280,056,755		
土 地	164,045,485		
無 形 固 定 資 産	2,040,624		
電 話 加 入 権	2,040,624		
ソ フ ト ウ ェ ア	-		
投 資 ・ そ の 他 の 資 産	11,799,015,546		
敷 金 ・ 保 証 金	3,000,000		
投 資 有 価 証 券	11,795,828,716		
リ サ イ ク ル 預 託 金	186,830		
合 計	86,620,340,935	合 計	86,620,340,935

令和7事業年度宮城県道路公社損益計算書

令和 7年4月 1日から

令和 8年3月31日まで

(単位:円)

費 用 の 部		収 益 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
管 理 業 務 費	3,550,890,092	業 務 収 入	5,774,124,823
道 路 管 理 業 務 費	3,442,293,024	道 路 料 金 収 入	5,687,889,650
附 帯 事 業 施 設 管 理 業 務 費	108,597,068	附 帯 事 業 施 設 収 入	86,168,704
一 般 管 理 費	468,223,022	業 務 雑 収 入	66,469
一 般 管 理 費	361,042,805	負 担 金 受 入	53,373,297
退 職 給 付 引 当 金 繰 入 額	10,010,659	附 帯 事 業 負 担 金 受 入	19,467,997
有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 費	97,169,558	原 因 者 負 担 金 受 入	33,905,300
特 別 法 上 の 引 当 金 等 繰 入 額	1,927,396,754	業 務 外 収 入	106,882,166
道 路 事 業 損 失 補 て ん 引 当 金 繰 入 額	620,497,362	利 息 収 入	98,225,697
償 還 準 備 金 繰 入 額	1,306,899,392	雑 益	8,656,469
特 別 損 失	3,153	特 別 利 益	12,132,735
固 定 資 産 除 却 損	3	ETCマイレージサービス引当金戻入益	12,119,132
前 期 損 益 修 正 損	3,150	そ の 他 の 雑 益	13,603
合 計	5,946,513,021	合 計	5,946,513,021

重要な会計方針等

- (注) 1 所有する債券は満期保有目的債券であり、有価証券の評価基準及び評価方法は、償却原価法(定額法)によっている。
- 2 材料・貯蔵品の評価基準及び評価方法は、先入先出法による原価法を採用している。
- 3 平成19年4月1日以降に取得した固定資産の減価償却は、定額法により償却している。
平成19年3月31日以前に取得した固定資産の減価償却は、旧定額法により償却している。
- 4 消費税の会計処理は、税込み方式によっている。
- 5 ETCマイレージサービス制度に係る将来の無料走行に使用できるポイント等を付与した場合、従来は付与したポイントによるサービスの利用に備えるため、将来ポイントとの交換に要する見込額を固定負債のETCマイレージサービス引当金に計上する方法としていたが、今期より、当該ポイントを履行義務として識別し収益の計上を繰り延べ、その額を、流動負債の契約負債に計上する方法に変更している。
この結果、変更する前に比べ、当事業年度の貸借対照表は、契約負債が74,356,931円増加し、ETCマイレージサービス引当金が74,356,931円減少している。
- また、当事業年度の損益計算書は、業務収入の道路料金収入が363,339,616円減少し、特別利益のETCマイレージサービス引当金戻入益が72,207,508円減少し、管理業務費の道路管理業務費が435,547,124円減少している。
- 6 退職給付引当金は、職員の退職金の支給に充てるため、期末要支給額の全額を計上している。
- 7 道路事業損失補てん引当金繰入額は、一般有料道路事業に係る損失を補填するため、各年度の料金収入額(消費税抜き)に12%を乗じて得た額を計上している。
- 8 道路事業損失補てん引当金は、道路事業損失補てん引当金繰入額の累計額であり、仙台松島道路については、4車線供用日(平成24年7月12日)以降、乗じる率を10%から12%に変更している。
また、この累計額には牧山道路、石巻河口橋及び仙台南部道路において計上した額を含む。
- 9 償還準備金は、道路資産への投下資金の正味回収額の累計額であり、各年度の道路の収益が費用を超える額を計上している。
- 10 償還準備積立金は、建設中路線に係る消費税還付額であり、供用開始後の決算において償還準備金に繰入(振替)するものである。